

## 被災者支援のあり方検討（主な論点及び方向性のイメージ）

## 避難所の生活環境の改善

- **ポストコロナを見据えた避難所機能の充実**
  - ・ 避難者スペースの確保
  - ・ ホテル・旅館の継続活用
  - ・ 物資備蓄の充実

等

## 災害ケースマネジメント

- 標準的な取組方法の確立・普及
- 自治体における体制づくり
- 平時の福祉施策との連携

等

## 住まいの確保・改善

- 罹災証明書の迅速な発行
- 住まいの応急修理
- 応急仮設住宅の確保・改善  
（※存続期間の延長は今国会で対応）

等

## 多様な主体による被災者支援の充実

- **民間団体等との官民連携・協働  
（コーディネーション面の取組）**
  - ・ 中間支援組織等の活動基盤の充実・強化
  - ・ 行政・民間団体・社会福祉協議会等の多様な主体による被災者支援を実現するための協議会の設置
- **専門人材の参加促進・育成（人材面の取組）**
  - ・ 企業や専門団体等による支援活動の促進
  - ・ 地域の災害ボランティア人材の発掘とスキルアップ支援 等
- **民間団体等への資金の流れの促進（資金面の取組）**
  - ・ 民間団体等に対する業務委託
  - ・ 団体への支援金寄付、ふるさと納税の活用 等